

仕事を通じて人生を楽しむこと

-Enjoying life through work

どんなことであっても仕事を楽しむ
何があっても「与えられたチャンスだ」と考える。
悩んでいる人と比べてパフォーマンスの差は大きく、
愚痴や不満を言っているとしても一生幸せになれない。

Enjoy your work no matter what it is.

No matter what happens, think of it as "an opportunity given to me."

There is a huge difference in performance compared to those who are suffering. Complaining and whining will not make you happy for the rest of your life.

限りある時間を楽しむことで自ずと結果がついてくる。
ツイてる自分になろう。

失敗を恐れないこと

-Don't be afraid to fail

失敗を恐れないことで成功・成長につながる

失敗を恐れず全力で取り組むことで100%以上のパフォーマンスができる。(Try)

挑戦には失敗がつきものだ。

その敗因分析をすることがなによりも大切。(Error)

現状維持は時間の無駄、成功・成長に至る両輪は「トライ&エラー」

あらゆる壁が、可能性という扉になる。

自由な発想を持つこと

-Have a free idea

停滞 = 衰退

今、求められているのは「安定」ではなく「変化」すなわち「イノベーション」

従来のやり方だけではそれまでの結果しか生まないが、その殻を破っていくにはほかのやり方を模索すること（自由な発想）が重要である。

その第一歩として、聞く姿勢を心がけ、自由に発言できる環境をつくる。

今日のあたりまえは明日のあたりまえではない。

目的は一つ、方法は無限大

（図）“Change or Die”

相互理解すること

- Mutual understanding

人の価値観は十人十色。
相手のことに興味を持ってから、違いを認め合うことが大切である。
つまり、相互理解＝人間関係の潤滑油
認め合えば相手を好きになり、その人のために行動できるようになる

相手の気持ちになって"恩返し"の前に"恩送り"の精神を持ち合う

【握りこぶしと握手はできない】←図を作成

相互理解は、「相互」が「理解」しあうこと。
片方だけが理解しようとしても50%→相手理解
お互いが理解しあうことで初めて完成する。

“その手が開けば、心も開き、新しい世界も開かれる“

みんなで会社を育てること

-Grow a company together

利益＝世のため人のためのもの

会社を育てるとはより多くの利益を生み出すこと

利益を生み出すためには社員一人一人が経営者目線を持てるよう、自立することが大事である。

何を徳たいのか、自問自答し、言葉に表現し、周囲の心を動かさなければならない。

みんなで会社を育てること＝一人一人が経営者目線であること